

# 千代田町立千代田中学校 部活動方針

令和5年5月

千代田町教育委員会

## 1 目的

学校教育の一環として、生徒の自主的、自発的な参加により行い、スポーツや文化及び科学に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係の形成等を図る。

## 2 本年度の部活動

### (1) 本年度設置する部活動について

運動部 12部（新人大会からは水泳部が休部となるため11部）、文化部2部を設け、それぞれ顧問教師1名以上、生徒に原則として部長1名、副部長1名をおく。

#### 【運動部】

野球部、バスケットボール部（男子）、バスケットボール部（女子）、バドミントン部（男子）、バドミントン部（女子）、テニス部（男子）、テニス部（女子）、陸上部（男女）、サッカー部、剣道部（男女）、バレーボール部（女子）

★水泳部（男女）→部員がいなくなるため新人大会から休部

#### 【文化部】

吹奏楽部（男女）、美術部（男女）

### (2) 活動日及び活動時間について

#### ①適当たりの休養日の設定

- ・週2日以上『平日に1日（毎週水曜日）と土・日曜日のいずれか1日』の休養日を設定する。
- ・定期考査（中間テスト、期末テスト）3日前より、休養日とする。  
※なお、大会参加等により、やむを得ず土・日曜日に連続して活動する必要がある場合は大会等の翌日や翌週のできる限り早いうちに代替休養日を確保する。

#### ②長期休業（夏季休業、冬期休業）中の休養日の設定

- ・長期休業の意義を考慮し、さらに生徒にとっても教員にとっても私的な時間を確保できるよう、土・日曜日は休養日とする。なお、大会参加等により、やむを得ず土・日曜日に連続して活動する必要がある場合は、大会等の翌日や翌週のできる限り早いうちに代替休養日を確保する。
- ・夏季休業中および冬季休業中の閉庁期間（行事を持たない期間、及び年末年始）については、原則休養日とし、生徒が家族や地域で過ごす時間を確保する。

#### ③活動時間

- ・下校時刻までの活動とする。



- ④必要事項に記入し、保護者の承諾印をもらう。
- ⑤保護者印、担任印の押印された入部届を、生徒が部活動顧問に提出する。

#### (2) 退部について

退部を希望する生徒は、担任、部活動顧問と相談した後、顧問から退部届を受け取り、担任と保護者に承諾の上、承諾印をもらい、顧問に提出する。

### 5 参加する大会等の精選

中学校体育連盟の主催大会、各種コンクール大会や発表会、市町村主催、関係団体主催など、多くの大会等が開催されており、生徒の技能の向上だけでなく、心身の健康についても配慮するため、参加する大会等を精選する。

### 6 部活動運営

#### (1) 部活動指導員・外部指導者について

専門的な指導を求める生徒や保護者のニーズに応えるとともに、教職員の指導力の向上、負担軽減のためにも、校長の了解の下、部活動指導員や外部指導者を活用する。

ただし、部活動は学校において計画する教育活動であることを踏まえ、顧問との役割分担を明確にした上で、各部の状況に合わせて活用する。

#### (2) 部活動のあり方検討について

活動内容や活動時間、学校と保護者の連携、学校と地域の連携などについて、顧問、生徒、保護者等の意見を聞きながら必要に応じて改善策等を提案してもらい、改善を図る。